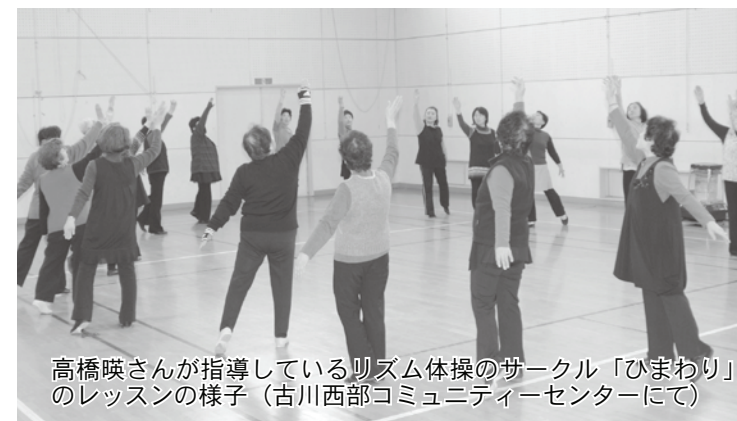


## 三本木地域発

## 受け継がれるトクヨの精神

## 日本女子体育大学創設者 二階堂トクヨ



高橋咲さんが指導しているリズム体操のサークル「ひまわり」のレッスンの様子（古川西部コミュニティーセンターにて）



このコーナーでは、「大崎ライフ」をより楽しむための物や技、場所などを毎月紹介していきます。

※参考文献 西村絢子著「体育に生涯をかけた女性―二階堂トクヨ―」杏林書院 六水恒雄著「人として女として―二階堂トクヨの生き方―」不昧堂出版

高橋咲さん（三本木地域）は、日本女子体育短期大学（現日本女子体育大学）に学び、卒業後約40年体育教師として多くの生徒を指導してきました。「私はトクヨ先生の後を継いだ清寿先生（トクヨの実弟）から指導を受けました。トクヨの精神は自分が健康だけでなく、体操を通して皆が健康になることを広めていくこと」と話す咲さんは、77歳の今も元気にレクダンスを指導しています。

日本女子体育の母、二階堂トクヨ先生の胸像にあります。大崎市の生んだ郷土の偉人です。トクヨは明治十三年、三本木地域に生まれ、十四歳で准教員となり、三本木小学校坂本分教場で子どもたちを教えるようになりました。そのうち正式な教師になる勉強がしたくなり、福島県尋常師範学校へ進み、なお向学の思いが強く、さらに上の東京女子師範学校へと進み、明治三十七年に石川県高等学校に赴任します。

そこで、国語の傍ら体操を教えたことが、その後の人生を変える大きな転機となりました。トクヨは文科専門で、体操を教えることを「屈辱的」とまで考えていたほどでしたが、教えているうちに、自分自身の体調が快適になっていくことに驚き、体操の効用を身を持って実感したことで、体操科にすべてを捧げる気持ちになったのです。

勉強熱心なトクヨは、体操のことも熱心に勉強し、その実力が認められ、体操科研究のため二年間のイギリス留学というチャンスに恵まれます。「体操とは厳しいもの」と思っていたトクヨにとって、留学先での授業や寄宿舎での日常生活を含めてすべてが「健康な生活は個人の生理、衛生かなったものでなければならぬ」と考えるようになり、帰国後、トクヨはイギリスで学んだダンス、体操、遊戯、スポーツを日本で広めていきます。クリケット競技とホッケー競技を日本に初めて紹介したのもトクヨです。

大正十一年、トクヨが四十一歳の時、理想とする体育を実現するために、私財を一切投げ打って体操塾を開きます。現在の日本女子体育大学です。「優雅な立ち振る舞いを備えた明朗かつ健康な女性づくり」を理想とし、多くの体育教師を育てて世に送り出しました。トクヨは昭和十六年六十歳で永眠しますが、トクヨの精神は多くの人に受け継がれ、今も女子体育の母と慕われています。

かつて鹿島台地域にあった品井沼には、沼の面に食用の菱が生えていて、夏にはたくさんながら菱を取っていました。今では干拓され、その光景を見ることができなくなりましたが、当時歌われていた「菱取り唄」の普及活動をしているのが、「鹿島台江潮会」です。

「菱取り唄の正確な起源はわかりませんが、人から人へ、昔から口伝で歌われてきたようです」と話してくれたのは、鹿島台江潮会会長の阿住潮声さん。阿住さんは、地域の歌がそのまま埋もれてしまつのはもったいないと、菱取り唄を知っている人も多くいて、そこで聞いた歌を再現させるために仲間と協力し、失われつつある地域の「宝」を復活させました。

その後、復活させた菱取り唄を普及させるため、大会を開催。大会を始めた当初、出場者は二十人ほどでしたが、現在では百五十人も人が大会に参加し、自慢の声を競い合っています。

「菱取り唄は、歌えば歌うほど表現の難しさを感じます」と、阿住さんははじめ江潮会の皆さんは話します。上手な人もそうでない人も、人それぞれ歌い方によって特徴が出てくるといい、それが面白いところでもあります。

大人だけでなく子どもたちにも広めようと、鹿島台の小学生に学習の一環として菱取り唄を教えたこともあります。その地道な普及活動の成果もあり、昨年十一月の「第六回菱取り唄全国大会」では、鹿島台地域の子どもたちが出場。「きれいな歌声でした」と、参加者や審査員も太鼓判を押す美声を披露しました。

「歌は元気のみなも。たぐさんの人が鹿島台の菱取り唄を歌って、元気になつてくれたらうれしいですね」と話してくれた鹿島台江潮会の皆さん。地域内外の子どもからお年寄りまで、菱取り唄は確実に浸透しています。

## 菱取り唄を届けて元気をわけたい

鹿島台江潮会（鹿島台地域）



あらゆる建設関連職種従事者の国民健康保険 広告

1人親方・個人事業所(5人未満)

- 健康保険料本人月額 14,100円 (35歳未満 8,400円)
- 介護保険料1人 2,000円 ●家族一人あたり 3,500円
- 6人以上免除 (但し、20歳以上65歳未満 男性8,000円 女性4,500円)
- 特定検診無料 / 傷病手当金他手厚い給付

まずはお電話を下さい!

0229-23-7390

古川建設業組合  
宮城県建設業国民健康保険組合

多重債務は法律で解決できます 広告

■相談内容 / 多重債務整理相談 (自己破産 個人再生 ヤミ金対策 特定調停 任意債務処理)

■場所 / 宮城県大崎市古川駅前南三丁目15番地 泉ビルA棟101号室 (イオン近く 裁判所南 古川法律相談センター南隣)

■担当 / 司法書士 大泉 守夫 (宮城県司法書士会所属 認定番号 237092)

TEL 0229-24-1303 FAX 0229-24-2858

アパマンショップ全国ネットワークで理想のお部屋へナビします

アパマンショップ古川駅前店

宅地建物取引業:宮城県知事免許(11)1000号(社)宮城県宅地建物取引業協会(社)全国宅地建物取引業保証協会会員 東北地区不動産公正取引協議会加盟

http://www.yoitochi.com 〒989-6162 宮城県大崎市古川駅前大通2丁目6番16号

株式会社 古川土地 TEL.0229-23-8484 0120-2-8484-2 (携帯・PHSからも通話可)

創業 昭和47年 不動産と建設の総合力で地域に貢献いたします。